

令和2年度 竜谷小学校「総合的な学習」全体計画

学校の教育目標 すぐれた創造性(知) 豊かな人間性(徳) たくましい実践力(体) を身に付けた未来の創り手となる児童を育成する。

- めざす子ども**
- すなおな子…豊かな感性や思いやりの心を持ち、友達や学校、地域に進んで貢献できる子
 - くふうする子…自ら問題を発見し、よい方法や手段を考えながら自分で解決できる子
 - げんきな子…自他の健康や安全に気を付け、進んで体を鍛え、笑顔いっぱい活動できる子
 - がんばる子…自分が定めた目標に向け、最後まで粘り強く取り組むことができる子

「総合的な学習の時間」でめざす子ども

- ・地域「人・もの・こと」に関心を持ち、考え、判断し、行動することができる子
- ・自らの課題に、意欲をもって最後まで粘り強く立ち向かう子
- ・自分や他人のよさを見出し、助け合って前向きに生きようとする子



各教科との関連

「総合的な学習」で身に付けたい力

	3・4年生	5・6年生
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ●人・もの・こととのかかわりから得た感動・不思議・疑問などから、解決しなければならぬ問題を設定することができる。 ●調べたい課題を解決したり、活動してみたいことを実現したりするための方法や計画を自分で考えたり、支援を得て考えたりすることができる。 ●人に聞いたり、図書資料などを使って調べたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●人・もの・こととのかかわりから得た感動・不思議・疑問などを見直し、どうしても解決しなければならぬ問題を設定することができる。 ●問題を解決するための方法や計画を経験してきたことをもとに、進んで考えることができる。 ●様々な情報をもとにして追究活動を行うことができる。
思考力 判断力 表現力	<ul style="list-style-type: none"> ●活動を見直し、自分の考えをもったり、自分の考えと友達の考えを比較したりすることができる。 ●自分の考えや活動してきたことなどを、分かりやすく伝えたり学校や家庭に働きかけたりすることができる。 ●写真や資料を生かし、自分が伝えたいことを工夫して表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●活動を振り返り、活動を見直したり、計画を練り直し、さらに課題追究を深めたりすることができる。 ●自分の考えや活動してきたことなどを、多様な方法で分かりやすく伝えたり、関係する対象に働きかけたりすることができる。 ●ICTの活用も含め、効果的な表現方法を工夫することができる。
学びに向かう力・人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ●学んだことを学校や家庭で実践することができる。 ●学んだことを通して、自分にできることを考え、実行することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学んだことを様々な場所で進んで実践したり、発展させたりすることができる。 ●学んだことを通して、自分の生活を見直し、よりよく生きようとする事ができる。

- ・各教科で培った力を、総合的な学習で活用し、さらに目標に迫る。
- ・総合的な学習で身に付けた力を教科学習で生かす。
- (国語) 文章・資料を読解する力
話す力・聞く力・文章表現能力
- (社会) 郷土・国土の地理や歴史、社会の仕組みについての理解
身近な環境への関心
- (算数) 数量や図形についての知識理解
応用力
- (理科) 自然事象についての理解
測定・観察力、記録力
- (音楽) 音楽的な表現力・発想力
- (図工) 図工的な表現力・発想力
- (家庭) 生活に関する知識技能
- (体育) 健康安全への知識理解
身体的表現力
- (道徳) よりよく生きるための道徳性
豊かな心
- (特活) 自主自立の力、実践力
- (外国語) 異文化の理解

生活科との関連

- 感じる心・問題発見力
自分なりのこだわりや思いを持ち、対象に関わる力
- コミュニケーション能力
人々とのかかわり方や基本的な取材の仕方・マナーなど
- 表現力
自分の思いや願いを素直に表現し周囲の人々に理解してもらおうとする力や態度
- 自己評価力
学びの課程や自分のあり方を見直そうとする態度
- 学び合う共同体意識
学び合い、高め合おうとする意欲や態度



学年年間活動計画【学年ごとにテーマと年間計画を設定し取り組む】

3年	地域 (歴史など)	竜谷学区の昔の様子を調べ、他学年や地域の人たちへ発信する。
4年	環境	身近な環境問題から追究課題を見つけ、自分にできることを考える。
5年	防災	全国各地で大きな自然災害が起こっている今、竜谷学区でも起きる可能性があることを踏まえ、できることを考える
6年	福祉	高齢者の比率が多い竜谷学区の生活を向上させるために、どのようなことをすればいいのか、考える。

学校行事

5月	さつまいものつるさし (全校)	6月	ふれあい体験学習 (全校)
11月	さつまいも堀り・収穫祭 (全校)		

学習公開 学習への参加、参画・地域への発信

家庭・地域との連携

- 地域のひと・こと・ものを生かした授業づくり
 - ・地域の自然・文化財・施設などの教材化
 - ・地域のひととの交流
 - ・体験的学習の効果的導入
 - ・地域の人材の活用(ゲストティーチャー)
- 学習支援への保護者の協力体制
- 家庭・地域への発信
 - ・学校だより・学級通信・ホームページ

「総合的な学習の時間」運営計画

内容	学年別	環境学習	合計
	テーマ活動		
3年	20時間	15時間	35時間
4年	20時間	15時間	35時間
5年	55時間	15時間	70時間
6年	55時間	15時間	70時間

評価

- (評価規準のプロセス)
- ①身に付けたい力に基づいた年間指導計画の作成
 - ②具体的な単元設定と子供の意識の変容を見通した単元構想
 - ③単元を通して身に付けたい力の設定
 - ④具体的に育てたい力の評価規準の作成と評価方法を考えた評価計画

- (評価方法)
- ・自己評価カード
 - ・相互評価の場面設定
 - ・教師の見取りカード
 - ・ポートフォリオ
 - ・外部評価(学習発表会など)など各担任で方法を考える。

1 単元名「竜谷学区の今とむかし」 50時間完了

2 単元を通して育てたい資質・能力

観点	育てたい資質・能力
知識及び技能	・竜谷学区の道路に着目し、昔と今の変化を調べ、様々な視点から竜谷学区の歴史に気付くことができる。
思考力・判断力・表現力	・地域の方へのインタビューや調べ学習を通じて竜谷学区の歴史について学んだことを、他学年の子供達へ分かりやすく発信することができる。 ・竜谷学区の歴史についてまとめ、地域の一員として今後自分たちができることを考え、地域に発信することができる。
学びに向かう力・人間性等	・地域の歴史について興味を持ち、主体的に調べたり地域の人と関わろうとしたりすることができる。 ・竜谷学区の歴史についての学習を通して、自分も地域の一員としてこれからの竜谷学区を守っていこうという意識を高めることができる。

3 単元の流れ

竜谷学区の今と昔の航空写真を比べてみよう

通学路がない

緑が減った

道がぐねぐね

326号線は最近できたんだね。どうしてこの道ができたんだろう。

道路

人口

緑

家

老人ホーム

326号線ができたことでどのように暮らしが変わったのだろうか

竜谷学区の歴史を調べ、予想してみよう

総代さんやおうちの人にインタビューしてみよう

利便性

交通事故

環境問題

緑がへった

それぞれグループに分かれて調べ、まとめてみよう

おうちの人や地域の人にインタビュー

総代さんにインタビュー

クラス内でプチ発表会をしよう

これから学区のために自分たちができることは何だろうか

高齢者の方との交流

自然を守る

交通ルール

地域活性化

学んだことを低学年や地域の人に発信しよう

竜谷学区の歴史がわかってさらに竜谷学区のことが好きになった。

これからも学区のために自分たちができることをしていこう。

1 単元名「守ろう！竜谷学区の自然！」35時間完了

2 単元を通して育てたい資質・能力

観点	育てたい資質・能力
知識及び技能	ビオ竜谷や、学区にある川、池で生き物調べをする中で、環境の現状や、環境を守ろうとしている地域の人々の工夫や努力を知ることができる。
思考力・判断力・表現力	・ビオ竜谷をもう一度カワバタモロコがいるビオトープにするために自分たちが考え行った活動を、全校や地域の人、東海中学校自然科学部の皆さんに伝えることができる。
学びに向かう力・人間性等	・ビオ竜谷をもう一度カワバタモロコがいるビオトープにするために、自分に何ができるか考え行動しようとする。 ・ビオ竜谷や学区の環境について知る活動や、社会の水やごみの学習を通して、自分の生活を見直し、環境のために自分たちでできることをしようとする。

3 単元の流れ

ビオ竜谷にはどんな生き物がいるのかな。ビオ竜谷は、どんな思いで作られたのかな。

昔のビオ竜谷について調べよう。

カワバタモロコって、なんだろう。竜谷学区にはいるのかな。

総代さん

本やインターネット

学区内のため池

カワバタモロコが生きられる環境はどんなところだろう。

総代さん

本やインターネット

東海中自然科学部

護岸工事や生活排水によって、カワバタモロコは減ってきている。(絶滅危惧種)

カワバタモロコを守るために、いろいろな人が活動をしているんだね。

カワバタモロコが生きられるように、自分たちにできることはないかな。

節水

再利用

石鹸の使用を減らす

ビオ竜谷をもう一度カワバタモロコが生きられる環境にするためにはどうすればいいのかな。

スーパーサイエンス

碧南海浜水族館

びお五本松

学区内のため池

総代さん

ビオ竜谷をカワバタモロコが生きられるように、整備しよう。

カワバタモロコをビオに放そう。

自分たちが学んだことを周りの人へ伝えよう。

これからも、美しい竜谷学区や竜谷小学校の自然を守るために、自分たちにできることをしていこう。

1 単元名「東海地震に備えて～今、私たちにできること～」 時間完了

2 単元を通して育てたい資質・能力

観点	育てたい資質・能力
知識及び技能	いつ起こるか分からない地震に備えて、災害に必要な知識や物を計画的に準備する。
思考力・判断力・表現力	地震が起こった時にどう判断し、どう行動すべきかを様々な条件や情報から適切に考える。
学びに向かう力・人間性等	自分の命を守ることができるのは自分しかいないことを自覚し、進んで知識を得たり、行動に移したりする。

3 単元の流れ

東海地震が起こったら竜谷学区は、どれくらい揺れるの？	
地震はどうして起こるの？どんな災害を引き起こすの？	
死傷者、行方不明者	建物、家屋
避難所	食料
電力・ガス	通信
水	
活動1 東海地震について教えてもらおう（岡崎市役所防災危機管理課・岡崎市防災指導員）	
竜谷学区がどうなるのか初めて知った。	
東海地震がいつ起きても大丈夫なようにしておかないと	
活動2 防災ゲーム「クロスロード」(ジレンマ) (例) 我が家には3日分の保存食と水の準備があります。しかし、避難所では多くの家族が保存食をや水を持ってきていません。あなたは、その食料をみんなに分け与えますか？	
防災バッグには、どのようなものを入れて準備しておけばいいのだろう。防災バッグの中身について考えよう。	
活動3 避難所体験をしよう ・避難所での居住スペース区切り ・非常食づくり ・防災倉庫の見学 ・ホットタオル体験 ・ツナ缶ランプ体験	
避難所生活を想定して、何を備えたらいいのだろう。学校や地域でどれだけの備えがあるか調べよう。	
活動4 災害図上訓練(DIG)をしよう 学区の地図をみんなで囲み、災害が発生時の防災や災害救援にとってのプラスの要素やマイナスの要素を書きこむ等をして、災害時に学区がどのようになるかをイメージする。	
竜谷学区に防災の輪を広げよう。	
活動5 竜谷防災フェスタを企画しよう	
・自分たちで避難訓練をしよう。 ・地震について必要な備えについて知ってもらおう。 ・保護者や学区の方たちにも聞いてもらおう。	
今だからこそ、自分たちにできることは何かを考えて、行動できるようにしていきたいな。	

1 単元名「コロナウイルスにみんなで立ち向かおう！」 時間完了

2 単元を通して育てたい資質・能力

観点	育てたい資質・能力
知識及び技能	・様々な情報をもとにして ICT などを使い、追及活動をすることができる。
思考力・判断力・表現力	・自分が調べたことを多様な方法で周りの人に発信することができる。 ・調べた情報をもとに、自分の考えを展開することができる。 ・錯綜する情報社会の中で情報の取捨選択することができる。
学びに向かう力・人間性等	・差別や偏見で行動するのではなく、思いやりをもち助け合いながら生きようとすることができる。 ・学んだことを通して、自分の生活を見直し、よりよく生きようとするすることができる。

3 単元の流れ

